

## 特殊詐欺の予兆事案について

白石市と角田市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

5月1日（木）午後2時ころ、白石市内のお宅の固定電話機に、自動音声の電話で、ダイヤル「1」を押すように誘導され、その後、保険庁を装う男とつながり「処方されている薬が多いので違法です」などと、個人情報聞き出そうとする特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

5月7日（木）午後2時25分ころ、角田市内に居住する方の携帯電話機に宮城県警察を装う女から「事件について1、2時間くらい話を聞きたい」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

○県内では、警察官を装い、「あなたに逮捕状が出ている」「取調べをするので警察署まで来てほしい」などと電話をよこし、現金等をだまし取る特殊詐欺の被害が発生しています。

○犯人はトークアプリ（SNS）のビデオ通話に誘導し、偽の警察手帳や逮捕状を見せて「あなたに逮捕状が出ている」などと不安をあおってくる場合があります。

○このような電話がかかってきた際は、一旦電話を切り、家族や最寄りの警察署に相談しましょう。